

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策 夜間帯の避難は地域住民に協力を得ないと無理があるのではないか 自治会を通して避難時の緊急連絡網を作ると安心できるのではないか	災害発生では職員だけの対応では限界があるので、避難訓練に近隣住民の協力を得て、地域との協力体制を築き安心して暮らせる生活を送ることができる。	①地域住民の協力を得て、自治会主催の防災訓練に利用者と一緒に参加した。「地震が発生した」という想定で、まずホーム内の安全な場所に避難した。その後声を掛け合いながら、近くの公園に集合し、自治会の班長の指示に従い、グループごとに分かれ、指定場所の西小体育館に移動し、地域の人達と一緒に避難訓練をした。	1ヶ月
2				②運営推進委員会を開催 理事5名に参加して頂き、未完成だった災害時の連絡網について話し合い、自治会長の承認を得て完成した。協議の中で防災訓練の反省で「現在指定されている避難場所の西小体育館は利用者には遠すぎる。近くの児童館に変更した方がいいのではないか」という意見があり、安全面を考えて避難場所を児童館に変更した。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。